

はじめての conanair（コナンエアー）

マニュアルモード操作ガイド

～現場ですぐに振動を測るための 3 ステップ～

目次

1	この文書について.....	1
2	本体を準備する（電源投入）	1
3	スマホや PC とつなぐ（Wi-Fi 接続）	1
1	Wi-Fi 設定を開く	1
2	ネットワークを選ぶ	1
3	パスワードを入れる	1
4	「インターネット未接続」と出ても OK.....	2
4	ブラウザで測定、結果の振動値を見る.....	2
1.	ブラウザを起動	2
2.	アドレスを入力	2
3.	測定ポイントを選ぶ	3
4.	「測定実行」を押す	3
5.	カウントダウンがゼロになるまで待つ	3
5	覚えておくと便利な知識.....	4
6	【もしもの時は】	5
7	改訂履歴	5

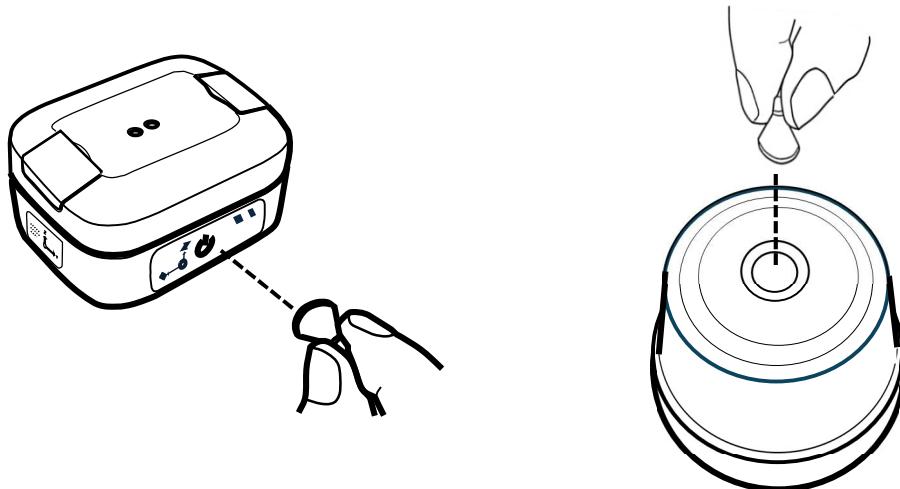
1 この文書について

このガイドでは、お手持ちのスマートフォンやパソコンを使って、その場で機械の振動をチェックする「マニュアルモード」の使い方を分かりやすく解説します。

2 本体を準備する（電源投入）

まずは、conanair 本体の電源を入れます。

- **電源の入れ方**: 本体のケースにある  (電源マーク) に付属のマグネットをポンと当てるだけです。



3 スマホや PC とつなぐ（Wi-Fi 接続）

conanair は、本体自体が Wi-Fi アクセスポイントとして動作しています。お手持ちの端末（スマホや PC）から「1対1」で接続します。

1 Wi-Fi 設定を開く

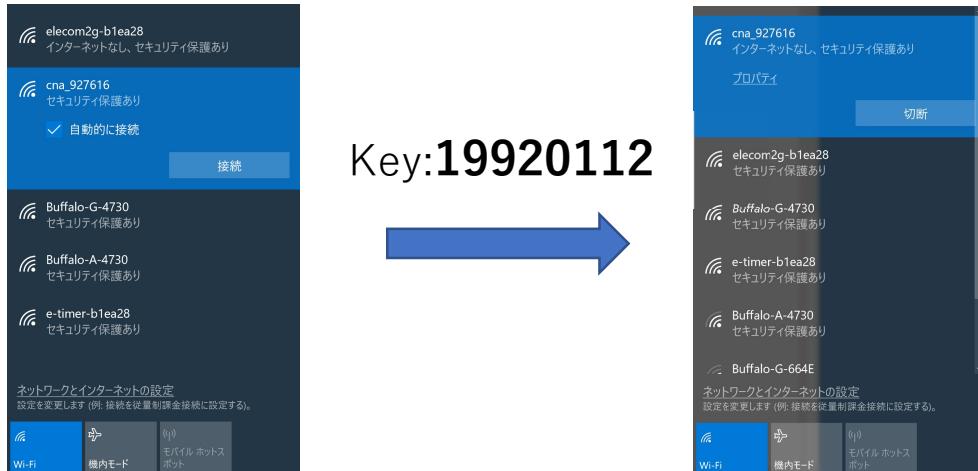
スマホや PC の Wi-Fi 設定画面を開きます。

2 ネットワークを選ぶ

リストの中から cna_ で始まる名前を探してタップします（例：cna_927616）。

3 パスワードを入れる

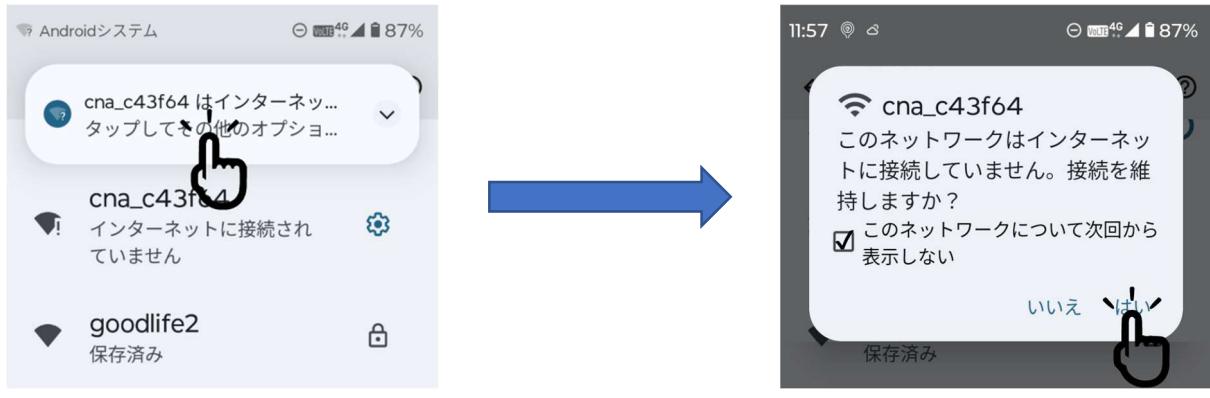
パスワード（セキュリティキー）を求められたら、19920112 と入力してください。



4 「インターネット未接続」と出ても OK

「インターネットなし」と表示されることがあります。conanair と通信できている状態ですので、そのまま接続を続けてください。

ただし以下の様な表示が出ると Wi-Fi 接続が切れる可能性があります。接続を維持するよう操作してください。



4 ブラウザで測定、結果の振動値を見る

専用のアプリをダウンロードする必要はありません。普段使っているインターネット閲覧ソフト（ブラウザ）で操作します。

1. ブラウザを起動

Google Chrome や Microsoft Edge, Safari を開きます。

- ※Internet Explorer には対応していません。

2. アドレスを入力

画面上の検索バー（URLを入れるところ）に、半角で 192.168.5.1 と入力して実行すると下記の画面になります。



3. 測定ポイントを選ぶ

画面内の「ポイント v」から、測りたい対象を選びます。



4. 「測定実行」を押す

- [測定+ダウンロード]： 数値を確認してから、データを保存したい時に便利です。
- [測定のみ]： まずは数値だけパッと見たい時に使います。後からデータ保存もできます。

5. カウントダウンがゼロになるまで待つ

測定が始まるとカウントダウンが表示されます。正常なら 12 から始まりますが、99 の様な大きな数字が表示される場合は conanair との接続が切れているので Wi-

Fi を再接続して測定をやり直してください。(Wi-Fi 接続が切れて 2 分以上経過すると conanair の電源が切れてしまうので、その場合は電源投入からやり直します) 終わると「加速度」や「速度」の各軸方向の要約した数値および 3 軸合成値が表示されます。



5 覚えておくと便利な知識

- 電池や温度のチェック：**画面右上のバッテリーマークをマウスで指したり、タップしたりすると、今の電圧 (V) や温度 (°C) が分かります。
- グラフで見る：**画面左上の「歯車マーク」から「グラフ」を選ぶと、生波形を見ることができます。
- FFT による周波数分析：**画面左上の「歯車マーク」から「FFT」を選んで **Download Last Measurement** をクリックすると FFT 結果を見ることができます。
- 終わるときは：**歯車マークから「電源 OFF」を選べばシャットダウンできます。電池の無駄な消費を防ぐためにこまめな「電源 OFF」をお勧めします。
 - ※Wi-Fi 接続を切ると約 2 分後に自動で電源が切れる安心設計です。
- 振動傾向の管理（トレンドグラフの作成）：**付属のエクセルマクロ (TrendGraph_Bin2.xls) を使って、ダウンロードした複数のデータファイル (*.cna) からトレンドグラフが作成できます。
- CSV 変換：**付属のアプリ FileConverter を利用するとダウンロードしたデータファイル (*.cna) から CSV データが作成できます。エクセル等でデータが利用できます。

6 【もしもの時は】

ブラウザで開いた時に右のような「ERROR」というメッセージが出た場合は、測定ポイントの名前などを定義した基準データが読み込んでいません。その時はポイント定義ファイルをアップロードしてください。（「歯車マーク」→「ポイント定義ファイルアップロード」）

付属のサンプルファイル(pnt_def_sample.csv)をメモ帳などで編集して測定対象に合わせた定義ファイルを作成することができます。特にカスタマイズする必要が無ければサンプルファイルをそのままアップロードしてもかまいません。



7 改訂履歴

日付	記事
2026-1-23	conanair_マニュアルモード_クリックガイド 3.0.0.pptx から全面改定で初版発行
	(以下余白)